



加治丘陵だより

加治丘陵山林管理グループ

平成25年10月20日

第 19 号

NPO法人

加治丘陵山林管理グループ

E-mail iruma@npo-kajikyuryo.net URL <http://npokajihozan.seesa.net/>

第11回通常総会の開催

平成25年6月9日(日)於、イルミン

第11回通常総会が開催され、出席会員53名、委任状提出会員105名計158名で総会成立。山西素直副理事長が司会、議長には大治靖則会員、議事録署名人には宮岡福司会員と大垣敏夫会員が指名された。来賓には田中龍夫入間市長、宮岡治郎市議会議長、大塚拓衆議院議員、斎藤正明埼玉県議会議員兼入間市商工会会長がご臨席されて開会した。

山畠理事長から平成24年度の事業とグループの現況についての報告の後、議事に入り、事務局長から第1号議案24年度収支計算書、創立10周年記念事業報告と活動計算書、第2号議案作業機器運搬用軽貨物自動車買い替え準備積立金計上、第3号議案24年度貸借対照表、第4号議案24年度財産目録の各議案が上程され、続いて監査報告の後、第5号議案25年度事業計画と活動予算書(5,660千円)とすべての議案が円滑に承認された。

ご来賓の方々の挨拶があり、13時56分閉会した。

(副理事長・事務局長 大山 博)



挨拶する大塚拓衆議院議員



多數の会員が出席

講演会の開催

講師 入間市長 田中龍夫

【プロフィール】1952年入間市の生まれ。1981年から入間市議会議員を4期、続いて県議会議員を5期務められ昨年11月入間市長に就任。市民の目線に立ち「すべての世代にやさしく」をモットーに日々市政に邁進しておられます。剣道教士七段。

【テーマ】「山と川と調和した街づくり」—加治丘陵の明確な位置付け—

【講演要旨】15万市民が市内にある多彩な自然と歴史そして文化の香りを感じながら、心身ともに充実した生活が営まれるまちづくりを目指している。

自然としては市内にある川は入間川・霞川・不老川の3本であるが、加治丘陵に対する「さとやま計画」の推進は重要な位置付けである。

加治丘陵の環境保全には市と当グループの「協働」による整備促進が期待される。南コースと北コースを結んで回遊できるようにして、大勢の人々が訪れるようしたい。



懇親会の開催

例年どおり、総会・講演会に引き続き15時30分より「磯花」で開催。

40名が出席し、山畠理事長、新会員となられた木下前市長の挨拶の後、贊助会員（株）いわさきの岩崎会長の乾杯発声により開始され、終始和やかに懇談。17時30分ごろ散会となった。

平成25年度作業状況について 副理事長・作業班長 菱川浩次

上期について

下草刈り：山仕事の広場（3回）、墓苑普及会（2回）、桜山展望台南斜面などで計約38,300m²を実施。

伐採：桜山展望台、山仕事の広場で計41本。橋：寺竹遊歩道の木橋の架け替え。

道標他：下期に向け加治丘陵内の整備のための道標・ベンチ・階段などの製作準備を始めた。

下期について

探検の森：本格的な整備に入る。間伐材を利用した園名柱・道標・ベンチ・階段の設置。

桜山930：南コースと北コースを結ぶ階段付き新遊歩道の建設（伐採・皮むきした丸太材の製作）。

下草刈り：堂庭、霞沢、桜山、山仕事の広場、墓苑普及会などで計約60,000m²を予定。

その他遊歩道の整備、道標設置なども予定されている。

なお、健康と安全のため今後の作業時間は、平日休日の関係なくすべて午前中のみの作業とする。従つて日数は若干増えるが、上期同様、下期も無事故で終了できるよう、皆さまのご協力をお願いします。



間伐後の丸太皮むき



探検の森の階段造り



道標

山奥の丸太橋を立派に完成!!

入間市委託により寺竹遊歩道の山奥の沢にある老朽化した木橋（約1.2m×1.0m）の架け替え作業を実施。これは元建設会社社員の会員が強度計算して設計したもので、写真のような見事な橋が完成した。当グループには山の専門家はいないが異業種の集まりの中、知識や技術の優れた会員もいる。



みどりの課との意見交換会

6月10日(月) 於、イルミン

昨年2月より始められ、今回で5回目の意見交換会が理事会のあと開かれた。みどりの課からは粕谷副参事・上原主幹・坂口副主幹・平井主事の4名が出席された。

粕谷副参事より、今年度も昨年と同じ程度をお願いすることになるが、新たに2haほどを公有地化し、南北コースを結ぶ全長8km余りの回遊歩道を計画している。そのため探検の森の頂上に休憩地としてのあづま屋やベンチ、看板なども設置する予定。新しい歩道は舗装はしないで、階段などで現状の地形に合わせるようにしたい。

また8月9日 第6回 意見交換会が、石川環境経済部長、増岡同部次長、みどりの課からは本橋参事課長、粕谷副参事、が出席され貴重な話し合いがなされると共に、より一層の交流を深めた。

都市緑化機構の会長賞を受賞!! 当グループの応募レポート

このほど、田中入間市長の推薦もあり、公益財団法人・都市緑化機構による第33回「都市の緑3表彰」の募集があり、当グループも応募した結果、その1部門である「緑の都市賞」の会長賞を見事に受賞した。

これは「みどりのまちづくり」としての活動や事業実績について記述するもので、周辺の現況、保全の目的、技術的工夫、環境への配慮と効果、財務諸表を含む総会資料など、さらに作業活動写真20枚とその説明書きを添付、計60ページに及ぶレポートであった。

この受賞は今までの活動が公にも認められ、今後の活動にも一つのはずみを付けることになるだろう。10月30日虎の門の日本消防会館（ニッショーホール）で国交省大臣も出席する表彰式に臨む。

(副理事長・事務局長 大山 博)

第2回いるま環境フェアの開催 6月16日(日) 産業文化センター

出展・参加は計53団体となり昨年以上の盛況であった。当グループも展示室には作業活動写真約50枚、安部会員製作による「幸せを呼ぶフクロウ」など種々展示、ひときわ来場者の注目を浴びた。日頃から当グループが市との「協働」により加治丘陵の保全管理に励んでいる状況が理解されたものと思われる。

また、一階ホールで10時50分より「環境フォーラム in いるま」～人と自然とのかかわり～のテーマにより、討論会が開かれた。伊藤雅道駿河台大学教授をコーディネーターとし、パネラーには田中龍夫入間市長、当グループの山畠博理事長ほか計5名により、貴重な意見交換がなされた。

なお、環境展に先立ち前日の15日産業文化会館で14時より、5グループそれぞれの「環境活動発表会」が開催された。当グループもその一つに推薦され、トップで大山事務局長が20分間ユーモアをまじえて熱弁を振るった。

(環境フェア実行委員・副理事長 山西素直)



森林視察研修旅行 9月8日(日) 行田方面

31名が参加、例年のように大型バスにより、今年は行田市のさきたま史跡博物館、さきたま古墳公園、最後に忍城郷土博物館を見学、昼食は「足袋御殿・彩々亭」で懇親会を開いた。

稻荷山古墳から出土した国宝の「金錯銘鉄劍」^{きんさくめいてつけん}の実物を見て、埼玉の歴史の古さを改めて知った。また、彩々亭の贅を尽くした日本庭園には魅入られるばかりであった。

(研修班副班長・理事 砂川英昭)



新入会員ご紹介

(会員番号 氏名 9月30日入会まで)

406 川上 伸一	407 星 二三子
408 紺野 博也	409 福本 和子

入会のお誘い

—会員になって活動を支えて下さい。—

- 我々はボランティアで活動しています。
- 176名の会員が汗を流して頑張っています。
- 年会費 正会員(個人) 2,000円
賛助会員(会社又は団体) 1口10,000円
- 加入連絡先 04-2932-4515 (山畠 博)

グループ活動に参加して

会員No.374 大治靖規



私の苗字は大治（おおじ）と申しますが、日本でも数軒しかありません。岡山県出身です。バレー・ボーラーの先輩である副理事長の菱川さんに誘われ、山仕事には興味があつたので入会しました。登山と小鳥が趣味です。日帰りが可能な山は暇を見てほとんど行きました。加治丘陵の南北コースはもちろん道なき道もよく歩きました。

若い時と違い体力も衰え、かなり大変ですが、都合をつけて出来るだけ参加したいと思っていますので、どうかご指導のほどよろしくお願ひします。

会員No.376 宮岡福司



入間川と加治丘陵に挟まれた仏子で生まれ育ちました。昔の川は水量も多くきれいで、清流に棲む沢山の生物がいました。仏子山も手入れが行き届き、どこからでも入り、よく山の中で遊んだものです。自然と共に存していたのだな・・・。懐かしい・・・。

その懐かしい自然に少しでも近づける手助けがしたい。そんな思いで入会しました。頑張りますのでよろしくお願ひします。

イベント情報

● 親子カブト虫とり大会 7月14日（日）

2年ぶりで今年は1日だけの開催だったが、親子約40人参加した。しかし、育成床では予想外に成虫は捕獲されなかった。そこで念のため、雄雌約100匹を確保して用意していたので、これを1家族4匹ずつくらい配布。子どもたちは大喜びで虫かごを抱えて帰って行った。来年からは育成床は再検討する意向。

● 納涼花火の夕べ 7月23日（火） 彩の森公園

役員がダンボール材を並べて待機し、会員が集まりだしたところで猛烈な雷雨に襲われた。近くの建て屋に避難して待つこと2時間余り。雨もあがり花火も打ち上がってようやく盛り上がった。約20名参加。

● 第11回楽山ゴルフ会 10月10日（木）

シルクカントリー・クラブで開催。

今回は初めて大型バスを利用、28名参加。小林貞治郎会員が76のエイジショットを達成しベスト・グロス・スコアの見事な成績で優勝した。

お知らせ：入間万燈祭り 10月26（土）27（日）

◆ 出店場所：茶の花通り 第165番（基地フェンス側）

今年も評判の生イカの炭火焼きなどを販売します。皆さまお誘い合わせの上ぜひお立ち寄りください。
(実行委員長・砂川英昭 副委員長・吉野行男)

～編集後記～ 今年の夏も猛暑が続き、高齢の身にはいささか堪(こた)えました。しかしほとんどの会員は何とか無事に乗り切ったようです。8月の休みのあと、9月2日からいきなり2週間で8日間（午前中のみ）も作業が続いたが、毎回15名前後が参加。まだ残暑厳しい中でも元気に働く姿は、さすが高度成長を支えて来た企業戦士の面目躍如といったところ。仕事があることに感謝し、できるだけ大勢参加しましょう。

(編集委員長 小林貞治郎)